



# 市議会5月定例会で可決されました

5月27日～6月28日に開催された市議会5月定例会で可決された主な内容をお知らせします。

予算案件		教育総務事業		子育て世帯生活支援特別給付金事業	
戸籍住民登録事業	615万円	教育課題調査・研究推進事業	1137万円	男女共同参画センター相談事業	102万円
障がい福祉サービスなどの人材確保・養成事業	25万円	小学校管理事業	3391万円	生活困窮者自立支援事業	2億5718万円
特定教育・保育施設などの整備支援事業	364万円	中学校管理事業	829万円		

## 交付開始 ご当地ナンバープレート

8月28日(土)から、125cc以下の原動機付自転車のナンバープレート交付時に、すいたんとガンバボーイがデザインされたご当地ナンバープレートが選択できるようになりました。手続きすれば従来のもので交換も可能。詳しくは11ページを確認してください。



## 保育・教育施設優先接種開始

市内にキャンパスのある大阪大学、関西大学と連携し、6月28日から子供と接触の多い市内の保育・教育施設に従事する職員に対してワクチンの優先接種を開始しました。職員、児童、学生が安全に社会生活を送れるように、2学期までに希望者全員に2回目の接種を終える予定です。



市長コラム No.72

### こもれび通り

後藤圭二

### 合格発表



コラムの音声版はこちら

「合格を確認したら、表情は変えずに学校まで帰ってこい。そして笑顔で担任に報告し、自宅に帰って初めて跳び上がって万歳せよ」  
いつになく真顔で語る高校3年のクラス担任の言葉に、ざわついていたホームルームが静まりました。先生は続けます。「君たちは一人で生きているのではない。これまでも、これからも。これは生徒ではなく、近く社会に出る者に対する忠告だ」と。  
私たちの多くは、成功や勝利など、うれしいことがあると素直に喜びを表します。それを見ているこちら側にまでうれしさが伝わってくるほどに。しかし、先生は「笑顔や歓声が、思いも寄らないところ

で矢となり槍となって隣人の心に突き刺さる場合があることを考えよ」と忠告するのです。  
自身の喜びを爆発させる場合にもTPOがあり、そこにその人の人柄や人格が表れる、という教訓は、今も私の心に深く刻まれています。その一方で、抑えようのない感情には素直になった方がいいとも思うのです。  
あれから数十年、今思うと、あの先生は「たかが大学に合格したくらいで我を忘れるな。君たちはスタートの号砲で万歳するのか?」と、高校生だった私たちの将来に向けて、行間で語りかけていたのかもしれない。